

一般社団法人 鳥取県電業協会
平成29年度第3回理事会議事録

- 1 開催日時 平成30年2月9日（金）午後4時30分～午後5時30分
- 2 開催場所 花のれん本店 2階 すみれ、はまなす
- 3 理事現在及び定足数
現在数 13名、 定足数 7名
- 4 出席理事数 11名
（出席）山本 淳、木原謙一、岡田寿浩、藪内未男
岡本安量、長田昭人、寺地 建、杉山知義、
金山福雄、鳥橋祐二、伊藤憲吉
（欠席）大橋 巧、斉木健之
（監事出席）平井代継、宇佐見明
- 5 議事の経過の要領及びその結果
定款の規定により伊藤憲吉会長が議長に就任し、本日の出席理事は11名で定款に定める定足数を満たしており、本理事会が有効に成立することが宣言された。その後、直ちに議題の審議に入った。
 - （1）平成29年度事業報告の件（下半期）
 - （2）平成29年度収支計算書の件（決算見込み）
 - （3）平成29年度収支予算の変更承認の件
 - ・事務局から、（1）について会長及び副会長の職務執行状況の報告があり（2）から（3）までについて資料により説明が行われた。
 - ・議長は、質問、意見を諮り、全員異議なく、原案通り可決承認された。
 - （4）平成29年度の事業計画書承認の件
 - ・事務局から、新年度の事業計画の説明が行われた。
 - ・議長は、質問、意見を諮り、全員異議なく、原案通り可決承認された。
 - （5）平成30年度の収支予算書承認の件
 - ・事務局から、収支予算について資料により説明が行われた。
 - ・議長が収支予算について、出席理事・監事に意見を求めたところ、議題（2）の審議の際に、事務局から正味財産（繰越金）の増大抑制方法として、自己負担で賄っている新年宴会の費用について、今後は応分の協会負担をしてはどうかという提案があったが、それを予算に反映させるために会議費予算の増額が必要ではないかという意見が出された。
このことについて各理事からの異論はなく、新年宴会の費用負担額に
応じて収支予算書の会議費の増額修正を行うこととなった。

- ・その他の意見として、設立40周年記念事業費の積立金3,000,000円について、設立30周年記念事業費のように300,000円ずつ10年間で積み立てるのではなく、1回で全額積み立ててはどうかという提案がなされた。

このことについて、各理事からの異論はなく1回で全額積み立てることとなった。

(6) 役員選任の件について

- ・平成30年度は、理事及び監事の任期2年の改選時期となるので、各支部で選出の協議を進めてくださいとの説明がなされた。

6 その他

- ・定時会員総会に向けての日程について

事務局から、次回役員会と総会等の開催日程について説明が行われた。監事の監査と役員会の開催は、4月12日(木)に決定。

定時会員総会は、6月1日(金)に米子ワシントンホテルプラザで開催決定。

- ・平成30年加点予定研修計画について

事務局から、資料を基に説明が行われた。

- ・電設工業展視察研修について

事務局から、平成30年度電設工業展の日程、視察・見学箇所について提示された案1～3について協議の結果、案2（1日目：電設工業展視察、2日目：明石海峡大橋見学）で計画することとなった。

議長は、以上をもって議題の審議等を終了したので、午後5時30分に閉会を宣言し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した会長及び監事がこれに記名押印する。

平成30年2月16日

会 長 伊 藤 憲 吉



監 事 平 井 代 継



監 事 宇 佐 見 明

